

第39回甲山フェスティバル 6月16・17日(金・土)

今年の甲フェスは模擬店が復活し、ほぼコロナ以前の規模で開催することができました。保護者やご家族の方にも多数ご来校いただき、大変盛り上がった2日間となりました。梅雨にもかかわらず当日は雲ひとつ無い快晴で、マスクを外した生徒たちの笑顔がとても輝いて見えました。作品展示、模擬店、劇、合唱、ダンス、軽音楽などクラスや部活動での発表は、どれも個性豊かで甲高生らしい素晴らしいものばかりでした。また、甲フェス本番だけではなく準備期間を通して、クラスや部活動での団結力が一層高まるきっかけになったと実感しています。来年度も今年同様、甲高生一丸となって最高の思い出となる甲フェスを作りたいです。(2-3 荒川 慶太 甲陵中出身)



オープン・ハイスクール 6月24日(土)



昨年度と異なりコロナ禍以前同様の形式で第1回オープン・ハイスクールを実施することができました。私は校長先生の挨拶のあとにプレゼンテーションを行いました。とても緊張しましたが、たくさんの方に甲高のいいところを知ってもらいたい、甲高に入学してもらいたいという気持ちで一生懸命、学校説明を行いました。今回の説明で少しでも甲



高に興味を持っていただけたらと思います。また、7月28日(金)には西宮市民会館でオープン・ハイスクールを行います。お待ちしております。(2-4 高樋 萌 苦楽園中出身)

7月のおもな行事予定

3	月	期末考査④	13	木	2年分野別説明会
4	火	期末考査⑤	14	金	1年保護者会
		地域清掃ボランティア ふれあい農園			18
5	水	学校評議員会	19	水	LHR・防災訓練・大掃除
6	木	心肺蘇生法講習会	20	木	終業式 生徒会認証式
10	月	キャンパスカウンセリング	21	金	三者面談(夏季休業中)
11	火	キャンパスカウンセリング			夏期補習(夏季休業中)
12	水	生徒会立会演説会・選挙	28	金	オープン・ハイスクール(西宮市民会館)
		1年職業体験			申し込み必要

教育実習を終えて

5月29日(月)~6月16日(金)までの3週間教育実習でお世話になりました、姫路大学教育学部こども未来学科の山崎凛々です。私は養護教諭志望ですので甲高での3週間は主に保健室で生徒さん対応や事務作業をさせて頂きました。この3週間は私にとって、とても充実したものになり、より一層養護教諭になりたいという気持ちになりました。私がこのように楽しく実習を終えることができたのは、甲高の生徒さんをはじめ、教職員の皆様、事務員の皆様のお陰だと思っています。

教育実習が始まる前は自分が高校生を相手に対応できるのか、3週間という短い期間の中で打ち解けることができるのか不安でいっぱいでした。しかし、いざ教育実習が始まり、生徒さんと関わってみると甲高には、人懐っこい生徒さんが多く、私の抱えていた不安が一気に吹き飛びました。そして、お昼休みや放課後に保健室に遊びに来てくれる生徒さんや廊下ですれ違った時に声を掛けてくれる生徒さんがいたお陰でしんどいと思うようなことがあっても頑張ることができました。また、久しぶりに母校に戻ってきた懐かしさで自分が高校時代に戻ったかのような感覚になり、生徒さんと同じ目線で一緒に学校生活を楽しんでいたように感じます。本来は、私が教員として何か教えたり、指導したりする立場にあるにも関わらず、今回の実習では生徒さんに助けてもらうことばかりでした。「先生が居てくれてよかった」「実習が終わってもずっと居てほしい」という生徒さんからの有難い言葉は私の自信にも繋がり、教員という仕事にやりがいを見出すことができました。

教職員の皆様は実習生の私を一人の教員として扱って下さり、右も左も分からない状態の私に対して細かいところまで丁寧に指導して下さいました。まずは今回の実習を受け入れて下さった校長先生をはじめ先生方に心より感謝しています。担当させて頂いたクラスの担任の先生は明るく元気な先生で生徒さんからとても慕われており、その明るさに私も何度も助けて頂きました。生徒さんとの関わり方を見ていると、私も将来こんな風に生徒さんとの会話を楽しめる教員になりたいと強く思いました。実習の最終日にはサプライズでクラス全員からのお手紙を用意して下さい、感謝の気持ちでいっぱいになりました。そして何より、今回の実習で一番お世話になったのは養護教諭の先生です。養護教諭の先生は生徒さん対応や保健室経営について丁寧に説明して下さい、私に多くの経験をさせて下さいました。甲高の養護教諭の先生とはこの3週間、養護教諭の仕事内容についてだけではなく、プライベートな会話もたくさんさせて頂き、私にとっても保健室が癒しの場でした。明るく優しい先生で、どんな生徒さんが来室してもドンと構えて的確で速やかな判断で対応しておられた姿を見て、私の養護教諭像が明確になったように感じます。また、分からないことがあっても一つひとつ丁寧に指導して下さい、褒めて下さったりして、私もどんどん自分の言動に自信が持てるようになりました。

事務員の皆様とは毎日お昼休憩の時間を一緒に過ごさせて頂きました。事務員の皆様が実習生の私を温かく迎え入れて下さったり、気にかけて下さったので安心して通うことができました。事務員の皆様は学校が円滑に運営できるように縁の下の力持ちとして様々な業務をこなしており、私がこれまでの学校生活を楽しむことができたのは、事務員の皆様のお陰だったのだということも知ることができました。また、事務員の方と養護教諭とが情報を共有したり、連携する場面も多々あり、私も養護教諭になった際には、事務員の方と円滑な関係を築いていきたいと思いました。

このように実習を振り返ってみると、多くの人に支えられた実習であったというように改めて感じます。3週間の実習を終え、教育現場を目の当たりにしたことで、来年から養護教諭としてやっていけるのかという不安は募りましたが、それ以上に生徒さんの心身の健康の保持増進を図り、生徒さんから信頼される養護教諭になりたいという気持ちが強くなりました。今回の実習を糧に、より一層精進して参りたいと思います。本当に3週間ありがとうございました。